



稲葉行治さん

いなば ゆきはる／昭和55年生／湯本区
大谷山荘 勤務

迷ったら一歩前へ

「熱血・新鮮力」

※仕事は 4月から大谷山荘のフロントで、チェックインやチェックアウトの手続きの仕事をしています。先輩の仕事ぶりを見習いながら一生懸命勉強しているところです。

※気をつけている事は お客さまの立場に立って真心のこもった接客を心がけています。勤務時間が不規則で体調を崩すこともあります。お客さまの前ではどんなときでも笑顔を見せるようにしています。

※趣味は ドライブをしながら音楽を聴くことです。洋楽が中心ですね。

※好きな言葉は 「迷っているのはやりたい証拠」です。母の知人から教わった言葉です

※好きなタイプは 古風な感じの人がいいです。思いやりのある人がいいですね。

※自由に一言 持ち前の笑顔をかき立てて一杯おもてなしをいたします。ぜひお越しくださいませ。



「オレオレ詐欺」を阻止
一ちょっと小耳に一



萩信用金庫仙崎支店

支店長 室田 浩一 さん
むろ た こういち
やま だ ともこ
山田 友子 さん
連絡先 ☎ 26-0824 (新屋敷町区)

電話で子や孫などになりすましお金を騙し取る「オレオレ詐欺」を未然に防いだとして、萩信用金庫仙崎支店に長門警察署から感謝状が贈られました。

同支店では10月28日、来店した50歳代の女性がATMで50万円を振り込もうとしたところ、多額の振り込みの不審を抱いた行員の山田さんが「ひよっとしてオレオレ詐欺では？」と直感。上司に報告して長門警察署に通報し、被害を未然に防ぎました。

女性の話では、県外に住む息子を名乗る男から「友人の保証人になった。すぐに50万円を振り込んでほしい」と泣きながら電話がかかってきたそうで、長門警察署が本当の息子さんに電

話で確認をしたところ、嘘であることが判ったということです。

感謝状を受け取った室田支店長は「一ちょっとした気配りで、被害が防止できることが再確認できたのでは。お客さまの大事なお金を預かっており、これからも細心の注意を払っていきたい」と話していました。

※長門大津地区では「オレオレ詐欺」に関する事例が多数報告されています。皆さんも被害に遭わないようご注意ください。



被害に遭わないためのポイント：相手の名前を先に確認し、自分から子や孫の名前を言わない・本人に折り返し電話し確認する・安易に現金を振り込まない